

リモート合唱のための WAVES

作曲家 井川 丹 IKAWA Akashi

新型コロナウイルスの蔓延により、世界中の合唱団が演奏の場を失い、日々の練習も自粛せざるをえない状況が続いています。もちろん生命や健康を守ること以上に大切なことはありませんので、活動の休止は避けられないことであると考えます。しかし同時に、合唱やひいては音楽、文化の行く先を思えば、このまま嵐が過ぎ去るのをただ待つのみというわけにもいかないでしょう。

収束後も見据えて、いま何ができるのか——こちらの『おんがく広場』をはじめ、様々な場で活発な議論やチャレンジがなされている様子を勇気づけられる思いであります。

“ WAVES for remote chorus ”

1つのご提案として Zoom や Skype 等を利用して演奏する「リモート合唱」のための組曲“WAVES”を作曲しました。

1. UMI、2. LITANY、3. LAU、4. UMI の4曲で構成しています。通信上の制約によって生じる様々な「ノイズ」（音声の遅延や音楽の全体像を確認できない点など、通常は演奏の妨げとなるような要素）を、そのまま音楽に取り込んで楽しんでしまおう、という試みです。

ご存知の通り、従来通りの合唱をオンラインで実現することは、現状では大変困難です。しかし、このような不自由な環境下だからこそ生まれる表現や楽しみ方がきっとあるのではないかと思います。

本作は声種を問わず、2人以上であれば何人でも自由な編成で演奏することができます。1日も早く平穏な日々が戻りますように——という祈りの曲です。この切なる願いを音の波に込めて、“WAVES”としました。翻って歌詞には深い意味はありません。全てこの曲のためのオリジナルの歌詞です。どこかの国の言語と空耳するような疑似言語になっており、言葉を響きや音色として捉えて音響的にデザインしました。曲調は「架空の国の架空の祈りの儀式のようなもの」をイメージしています。

リモート合唱でも声を合わせる満足感が得られるよう最小限

の要素で構成し、ズれることを前提に前後の音が混ざってもリズムが揃わなくても魅力的な響きとなるような音楽を目指しました。

楽譜は下記 URL からご自由にダウンロードなさってください。リモート合唱に挑戦するきっかけとして、またオンラインでの発声練習やハーモニー練習の一環として、1曲でも1節でも口ずさんでいただけたら幸いです。

1. UMI

Lyrics : Chori
Music : Akashi Ikawa

♩ = ca.55

Part 1
p <— poco > f
hm uh, qui - yap - pa pah, pa - ol - la!
(ウ, クイ ヤッ パ パ, パ オ ラ!)

Part 2
p <— poco > f
hm uh, qui - yap - pa pah, pa - ol - la!
(ウ, クイ ヤッ パ パ, パ オ ラ!)

3. LAU

Lyrics : Nozom
Music : Akashi Ikawa

♩ = ca.44

Part 1
p u hm a a a

Part 2
p e e - - a u i hm

1
mp i a e - u la - u la - u - a

2
mp e - u la - u lau - - a

また一堂に会して歌える日が1日も早く訪れることを祈ると共に、合唱を愛する人々の熱意と創意によって、この苦境をも転覆させようような合唱の新たな可能性が開かれることを願ってやみません。

【プロフィール】

東京藝術大学作曲科卒業。

「人の声」を創作の中心に据え、表現活動を行う。音楽作品の制作をはじめ、美術家・建築家・舞踏家等との共同制作、パフォーマンスなど幅広い活動を展開中。

シエナ・ウインド・オーケストラ ライブラリアン、東京ミューズ・アカデミー講師、「谷中のおかって」主催によることも創作教室「ぐるぐるミックス」講師。

埼玉発祥の「旅立ちの日に」の男声版編曲を手掛けた。



【楽譜のダウンロードはこちらから】

https://drive.google.com/file/d/16TQoLP_2Nll_AGjW6nwrFwidCb51ArMh/view?usp=sharing